【3】年【数学１】　　年間指導・評価計画

教科担当【唐木田】　　総授業時数140時間のうち119時間

月	単元名・題材名 学習内容	時数	評価規準＜おおむね満足できる：観点B＞(評価資料)		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	Ⅰ章　式の計算 　Ⅰ節　多項式の乗法と除法 [A(2)ア(ア)]	8	・単項式と多項式の乗法及び多項式を単項式で割る除法の計算をすることができる。 （小テスト、授業内課題、定期考査）		・既に学習した計算の方法と関連づけて、式を展開する方法を考えようとしている。（ノート、授業内課題、プリント、リピート学習）
5	乗法の公式 　2節　因数分解 [A(2)ア(イ)] [A(2)イ(ア)]	7	・簡単な一次式の乗法の計算及び次の公式を用いる簡単な式の展開や因数分解をすることができる。 $(a+b)^2=a^2+2ab+b^2$ $(a-b)^2=a^2-2ab+b^2$ $(a+b)(a-b)=a^2-b^2$ $(x+a)(x+b)=x^2+(a+b)x+ab$ （小テスト、授業内課題、定期考査）	・既に学習した計算の方法と関連付けて、式の展開や因数分解をする方法を考察し表現することができる。（授業内課題、テスト直しレポート）	・因数分解の意味や式の展開と因数分解の関係について考えようとしている。（ノート、授業内課題、プリント、リピート学習）
	3節　式の活用 [A(2)イ(イ)]	5		・文字を用いた式で数量及び数量の関係を捉え説明することができる。（授業内課題、定期考査）	・乗法の公式や因数分解の公式を使って、数や図形の性質を考えようとしている。（ノート、授業内課題、プリント）
	2章　平方根 　Ⅰ節　平方根[A(Ⅰ)ア(ア)]	5	・数の平方根の必要性と意味を理解している。（授業内課題）		・数の平方根の必要性と意味を考えようとしている。（ノート、授業内課題、プリント）
6	2節　平方根の計算 [A(Ⅰ)ア(イ)] [A(Ⅰ)イ(ア)]	11	・数の平方根を含む簡単な式の計算をすることができる。（小テスト、授業内課題、定期考査）	・既に学習した計算の方法と関連付けて、数の平方根を含む式の計算の方法を考察し表現することができる。（授業内課題、定期考査、テスト直しレポート）	・文字を使った式の計算と関連づけて、根号のついた数を含む式の計算の方法を考えようとする。（ノート、授業内課題、プリント、リピート学習）
	3節　平方根の活用 [A(Ⅰ)ア(ウ)] [A(Ⅰ)イ(イ)]	6	・具体的な場面で数の平方根を用いて表したり処理したりすることができる。（小テスト、授業内課題、定期考査）	・数の平方根を具体的な場面で活用することができる。（授業内課題、定期考査）	・数の平方根について学んだことを生活や学習にいかそうとしている。（ノート、授業内課題、プリント、リピート学習）
7	3章　2次方程式 　Ⅰ節　2次方程式と 　　その解き方 [A(3)ア(イ)] [A(3)ア(ウ)] [A(3)イ(ア)]	9	・因数分解したり平方の形に変形したりして二次方程式を解くことができる。 ・解の公式を用いて二次方程式を解くことができる。（小テスト、授業内課題、定期考査）	・因数分解や平方根の考えを基にして、二次方程式を解く方法を考察し、表現することができる。（授業内課題、テスト直しレポート）	・2次方程式の必要性と意味及びその解の意味を理解しようとしている。（ノート、授業内課題、プリント）
	2節　2次方程式の活用 [A(Ⅰ)イ(イ)]	5		・二次方程式を具体的な場面で活用することができる。（授業内課題、定期考査）	・2次方程式を使った問題解決の過程をふり返って評価・改善しようとしている。（ノート、授業内課題、プリント、リピート学習）
8 9	4章　関数$y=ax^2$ 　Ⅰ節　関数$y=ax^2$ [C(Ⅰ)ア(ア)] [C(2)イ(ア)]	10	・関数$y=ax^2$について理解している。	・関数$y=ax^2$として捉えられる二つの数量について、変化や対応の特徴を見いだし、表、式、グラフを相互に関連付けて考察し表現できる。（授業内課題、定期考査）	・関数$y=ax^2$を表、式、グラフを相互に関連付けるなどして、関数$y=ax^2$の特徴を調べようとしている。（ノート、授業内課題、プリント、リピート学習）
	2節　関数$y=ax^2$の活用 [C(Ⅰ)ア(イ)] [C(2)イ(イ)]	6	・事象の中には関数$y=ax^2$として捉えられるものがあることを理解している。 （小テスト、授業内課題、定期考査）	関数$y=ax^2$を用いて具体的な事象を捉え考察し表現することができる。（授業内課題、定期考査）	・関数y=ax2を使った問題解決の過程をふり返って評価・改善しようとしている。（ノート、授業内課題、プリント、リピート学習）
10	3節　いろいろな関数 [C(Ⅰ)ア(ウ)]	4	・いろいろな事象の中に、関数関係があることを理解している。（授業内課題、定期考査）		・身のまわりにある事象を関数関係としてとらえたり、その事象の考察にいかしたりしようとしている。（ノート、授業内課題）
	5章　相似な図形 　Ⅰ節　相似な図形 [B(Ⅰ)ア(ア)] [B(Ⅰ)イ(ア)]	10	・平面図形の相似の意味及び三角形の相似条件について理解している。（小テスト、授業内課題、定期考査）	・三角形の相似条件などを基にして図形の基本的な性質を論理的に確かめることができる。（授業内課題、定期考査）	・三角形の相似条件の意味を考えたり、それを使って証明したりしようとしている。（ノート、授業内課題）
11	2節　平行線と線分の比 [B(Ⅰ)イ(イ)]	10		・平行線と線分の比についての性質を見いだし、それらを確かめることができる。（授業内課題、定期考査）	・平行線の性質や三角形の相似条件を使って、平行線と線分の比の定理を証明しようとしている。（ノート、授業内課題）
	3節　相似な図形の 　　面積比と体積比 [B(Ⅰ)ア(イ)]	7	・基本的な立体の相似の意味及び相似な図形の相似比と面積比や体積比との関係について理解している。（小テスト、授業内課題、定期考査）		・相似な図形の相似比と面積の比の関係について考えようとしている。（ノート、授業内課題、プリント、リピート学習）
12	4節　相似な図形の活用 [B(Ⅰ)イ(ウ)]	5		・相似な図形の性質を具体的な場面で活用することができる。（授業内課題）	・図形の相似について学んだことを生活や学習にいかそうとしている。（ノート、授業内課題、プリント、リピート学習）
	6章　円 　2節　円周角の定理の活用 [B(2)イ(イ)]	3		・円周角と中心角の関係を具体的な場面で活用することができる。（授業内課題）	・円周角の定理やその逆を使って、図形の性質を証明したり、円の接線の作図の方法について考えたりしようとしている。（ノート、授業内課題、プリント、リピート学習）
Ⅰ 2	8章　標本調査 　Ⅰ節　標本調査 [D(Ⅰ)ア(ア)] [D(Ⅰ)イ(イ)]	3	・標本調査の必要性と意味を理解している。 （授業内課題）	簡単な場合について標本調査を行い、母集団の傾向を推定し判断すること。	・母集団の数量を推測するための手順を考えようとしている。（ノート、授業内課題、プリント、リピート学習）
3	2節　標本調査の活用 [D(Ⅰ)ア(イ)] [D(Ⅰ)イ(ア)]	5	・コンピュータなどの情報手段を用いるなどして無作為に標本を取り出し、整理することができる。（授業内課題）	・標本調査の方法や結果を批判的に考察し表現すること。	・標本調査を使った問題解決の過程をふり返って評価・改善しようとしたり、多様な考えを認め、よりよく問題解決しようとしたりしている。（ノート、授業内課題、プリント、リピート学習）

【3】年【数学２】　年間指導・評価計画

教科担当【林】　総授業時数【21】時間

月	単元名・題材名 学習内容	時数	評価基準＜おおむね満足できる：観点B＞（評価資料）		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4 5	6章　円 1節　円周角の定理 ①　円周角の定理	4			
6 7	②　円周角の定理の逆 2節　円周角の定理の活用	3			
8 9	7章　三平方の定理 1節　三平方の定理 ①　三平方の定理	3			
10	②　三平方の定理の逆	2			
11 12	2節　三平方の定理の活用 ①　平面図形への活用	3			
1	②　空間図形への活用	3			
2	問題演習	3			